



門真四中だより

「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和5(2023)年10月6日

第39号

編集・発行：校長 上甲 尚

なぜ学ぶのか...



1、3年生は中間テスト、お疲れ様でした。2年生はもう1日、頑張ってください。明日からの3連休、リフレッシュしつつ、勉強も頑張ってください。

さて「なぜ学ぶのか」と問われたら、答えは人によって違うと思います。中学生の皆さんは「なぜ勉強しなければならないのだろう」と疑問に思うかもしれません。私は「自分を高め、可能性を広め、より良い人生を送るため」そして「より良い社会を作るために学ぶ」と考えています。

「知の巨人」と呼ばれる出口治明氏(立命館アジア太平洋大学(APU)学長、ライフネット生命創業者、元日本生命取締役)という方がおられます。出口氏は「なぜ学ぶのか」という問いに対し、次のように答えておられます。少し長くなりますが、読んでみてください。

日本では6歳になると義務教育で小学校に通うことになります。小学校6年間、中学校3年間、さらに進学する場合には3年から7年間、あるいはそれ以上学校で学ぶことになります。

なぜ10年近く、あるいは20年近くも学校に通わなければならないのでしょうか。それは、人間が高度な文明社会を築いてきたからです。

たとえばライオンだったら、草食動物をつかまえて食べることをさえ教えてやれば、もう親が面倒をみる必要はありません。〈中略〉でも、人間はそんなわけにはいきません。近所の畑にあるトマトを勝手にとって食べたら犯罪になります。人間の社会には法律もありますし、財産という考え方もあるからです。その分、たくさん勉強しなければ、社会で生きていくことができないのです。

人間社会は分業でできています。無人島でひとりで暮らしている人であれば、動物や魚をとるのも、木の実や野菜をとるのも、ゴミを処理するのも、全部自分でやるかもしれませんが、そんな人はほとんどいないでしょう。

お昼にうどんを食べるとしたら、原料の小麦を栽培するのも、収穫して粉に加工するのも、こねてうどんを作るのも、それを運ぶのも、お店で売るのも、基本的にはみんな別の人です。つまり、みんなで役割を分担しているのです。

このように、人間社会のベースには、交換があります。交換には、算数が不可欠です。商品の数を数えなければならないし、いくらで売ったらもうかるのか、考えなければなりません。ですから我々は、人間の社会で生きていくために、子どもの時に算数の勉強をします。

算数だけではありません。人間は考える時、言葉を使いますから、国語を勉強しなければいけ

ません。言葉は思考のツールです。言葉がわからなければ、法律などのルールを読むことも、理解することもできません。

さらに人間は自然界の産物を活用して生きています。自動車や電車が動くのも、夜になったら明かりがつくのも、洗濯機を回すのも、地底から掘り出した石油や石炭などをエネルギーに加工しているからです。つまり、理科を学ぶ必要があるのです。

数的処理能力と読解力と科学的リテラシー。この3つは、OECD(経済協力開発機構)という国際機関が行っているPISA(生徒の学習到達度調査)のうち、15歳を対象とした調査の共通項目です。つまり、算数と国語と理科のことです。どの国でも、子どもの時に、学校でこの科目を教わります。

ここに社会が入っていないことを不思議に思うかもしれません。それは、社会の形は国によって違うからです。OECDには38の国が加盟していますが(2022年現在)、社会の形やルールは国それぞれです。国ごとに歴史や地理が違うのはもちろん、政治や経済の仕組みも異なります。

日本では18歳以上の男女には選挙権があり、投票で選ばれた国会議員が議会に集まって法律を決めますが、国によっては16歳から25歳まで選挙権はバラバラです。社会のルールは国によって違うので、その国に合わせたルールを守るのです。

日本の社会で生きていくためには、日本の政治制度や法律、税金の仕組みを知らなければいけません。ですから、国語・算数・理科という国際的な共通科目に加えて、自分の所属する社会のシステム、仕組みや制度を身につけるために、社会科を学びます。

さらに、日本ではうどんの原材料となる小麦の90%近くは、アメリカやオーストラリアなど海外から輸入しています。先ほど、分業について触れましたが、国内だけではなくグローバルな分業が行われていますから、国際共通語にあたる英語を学ぶ必要があります。

このように人間の文明社会で生きていくためには、国語・算数・理科・社会・英語を学ぶ必要があります。ですから動物と違って、学びによってひとりで生きていく力を得る=成人するまでに18年もかかるのです。〈後略〉

どうでしょうか。出口氏の説明は腑に落ちましたか。国語・算数(数学)・理科・社会・英語以外の教科、保健体育、音楽、美術、技術家庭にもそれぞれ学ぶ理由、必然性があります。テストが終わったばかり(テスト中)の今は、「テストでいい点を取るために勉強する」と思っている人が多いかもしれません。それが現実だし、仕方のないことかもしれません。

しかし、大きな視野で考えると、人間が文明社会で生きていくために必要なこととも言えるのです。人間は「一生勉強」です。今は実感として理解しにくいかもしれませんが、ぜひ知っておいてほしいと思います。

朝夕は肌寒いくらいの気候になってきました。日中の最高気温も25℃を下回るようになりました。一気に秋が進みましたね。気象庁によると、9月の平均気温も過去最高だったそうです。まだまだコロナや季節外れのインフルエンザも流行しています。体調管理に気を付けましょう。

